

市民タイムス

(第3種郵便物認可)

元駐ネパール大使が講演

松本市とカトマンズ 姉妹都市提携30周年で



小嶋さんによる記念講演

松本市や市海外都市交流委員会などは26日、本庄1のホテルブエナビスタで、ネパールの首都・カトマンズ市との姉妹都市提携30周年を記念した講演会を開催した。元駐ネパール大使で日本ネパール協会代表理事の小嶋光昭さん(東京都目黒区)が「新生ネパール誕生と日・ネ交流の今後」と題して話し、市民ら約50人が聴講した。

た銃撃事件発生当時の大使で、この事件を通じて「早く情報を受け、細かい情報でも率先して上げることが大事だ」と危機管理上の教訓を語った。王制廃止で2008年には共和制に移行し、2015年に新憲法が制定され新生ネパールとなり、大地震もあったものの現在は経済回復し内政も安定した状況が語られた。今後については「若い人の関心を取り入れた国際交流が望まれる。異文化理解も重要だ」と述べた。

(瀬川智子)